



市長の提案理由説明

今回の定例会では、白石市一般会計補正予算関係では、平成19年度白石市一般会計補正予算について9議案。予算関係などを合わせて9議案。予算関係では、平成19年度白石市一般会計補正予算を改正する条例などあわせて9議案。予算関係では、平成19年度白石市一般会計補正予算について9議案。

さらに請願第1号 水質汚濁防止法による特定施設の届け出事項の遵守に関する請願が川原子の生活と環境を守る会会长からなされ、河川環境保全対策特別委員会に付託されました。

予算については予算審査特

期で開かれました。

今回の定例会では、白石市心身障害児通園施設条例の一

このうち、第36号議案・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてから第40号議案・宮城県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及びそれに伴う規約の変更につ

いてまでの5議案については初日に同意・原案可決しました。

また、定例会最終日には、河川環境保全対策特別委員会から中間報告がなされるとともに、「どの地域でも格差のないゆき届いた教育を保障するために、義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書」のほか5件の意見書が議員提案され、4件が可決され、1件は否決されました。

今後とも市民の皆様の一层のご支援、ご協力をお願い申し上げまして就任のあいさつといたします。

## 概要

6月定例会

# 白石市議会議員選挙後初の定例会 一般会計補正予算 7千4百万8千円を追加 3つの特別委員会を設置

予算(第1号)ほか3議案の計12議案が初日に提案され、「主要幹線街路等建設促進特別委員会」ほか三つの特別委員会を設置しました。

このうち、第36号議案・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについてから第40号議案・宮城県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及びそれに伴う規約の変更についてまでの5議案については初日に同意・原案可決しました。

また、定例会最終日には、河川環境保全対策特別委員会として取り組んでまいる所存であります。



議長  
佐藤英雄

副議長  
小川正人

就任のあいさつ

今春の統一地方選挙後初の市議会臨時会において議長、副議長に選任されました。

身にある光榮であるとともに責任の重大さに身が引き締まる思いであります。

本市においては、第4次白

石市総合計画が策定され、市民と行政のパートナーシップによる、くらし日本一のまちづくり『新ホワイトプラン』が推進されています。

議会として、これらの施策が計画どおり推進されるよう市政の両輪として市長と連携を進めるとともに、市長の掲げる『4万人都市復活大作戦』に対し全力を傾注して提言を行い、白石市の人口が4万人を回復できるよう、議会と

また、このたびの市議会議員選挙により女性議員が3名となつたことにより、市民にとって、さらにきめ細かで優しさのある政策提言がなされると確信しております。

私ども正副議長はもとより微力ではございますが、英知と行動力をもつて諸問題に向き合ってまいりたいと思ひます。

今後とも市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げまして就任のあいさつといたします。